

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当社は、企業と求職者双方へのベストソリューションをご提供する運営方針を貫き、地域社会の発展と雇用増進に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	・コピー用紙の使用枚数を削減する。	コピー用紙の使用6%減 2023年124,233枚/年 ⇒2026年116,779枚/年
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・時間外労働の削減によりワークライフバランスの向上を推進する。	社員一人当たり時間外労働 2023年18.9時間/月 ⇒2026年18時間/月
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	・業務の自動化や改善活動で高いレベルの経済生産性を達せする。	従業員一人当たりの利益率 2023年0.18% ⇒2026年0.20%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

紙の使用に気を付ける事により、従業員に対して森林保全や環境について考える様に促す。併せて従業員一人一人の健康増進の為に時間外労働時間の削減に取り組み、従業員及びその家族にもワークライフバランスの向上を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	・コピー用紙の使用枚数を削減する。	コピー用紙の使用6%減 2020年90,000枚/年 ⇒2023年84,600枚/年
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	データ化に取り組んだが、業務量の増加と未だ紙での資料提出が多く目標未達成となった。	2023年 124,233枚
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・時間外労働の削減によりワークライフバランスの向上を推進する。	社員一人当たり時間外労働 2020年25時間/月 ⇒2023年20時間/月
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	時間外労働の事前申請や「ノー残業デー」を設ける事で目標を達成できた。	2023年 18.9時間/月
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・社員が健康に働き続けられるよう、健康診断の受診を奨励する。	健康診断の受診率 2020年90% ⇒2023年100%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	業務や個人的な都合で日程が合わず、受診出来ない者がおり、目標未達成となった、	2023年 92%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。